

た か い し

<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido4shou/>

杉並区立高井戸第四小学校

主体的・意欲的に活動する児童の育成に向けて～学力調査の結果を受けて～

主幹教諭 島田 美由紀

令和5年度も折り返し、2学期も残り2か月となりました。読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋・・・秋は実りの季節です。子供たちの様子を見てみると、様々な場面で心身共に成長を感じることが多々あります。

本校では、「ICTを効果的に活用し、主体的・意欲的に活動する児童の育成」を研究テーマに、校内研究を行っています。日々の授業について企画・実践・検討・改善を繰り返し、子供たちの学びがより深まり、主体的・意欲的に活動できるように取り組んでいます。

今年度は「子供たち一人一人が問い（課題意識）をもち、見通しをもって課題を解決する活動を展開していけば、主体的・意欲的に活動する児童が育つだろう」という研究仮説に基づき、日々の学習活動や研究授業を通して実践と検証を行っています。ICTの活用は、児童のタブレットを活用したものが多く、ロイロノートやミライシードなど、様々な教育アプリを活用して学びを深めています。タブレットを活用するためには、ご家庭での充電が不可欠になります。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。教員全体で児童の学びを共有し、様々なアプローチと分析を行うことで、研究を通し、実りある、よりよい学びの姿を目指していきます。

1 学期に実施した「区特定課題調査」「全国学力・学習調査」の結果をご報告いたします。

今年度は、4月に「全国学力・学習状況調査」、5月に「区の特定期間調査」を6年生が国語・算数で行いました。さらに「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を5月・6月に4年生から6年生が行いました。それぞれの調査では、前年度までの学習内容の定着度を見るだけでなく、学びに向かう力、学習したことを活用する力を見る項目もあり、児童の学びについても分析・検証しています。

① 全国学力・学習調査（6年生対象） 教科別平均正答率（％）

【国語】

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
杉並区立高井戸第四小学校	77	10.8 / 14	77	12.0	2.7
東京都（公立）	92,171	9.7 / 14	69	10.0	3.1
全国（公立）	964,177	9.4 / 14	67.2	10.0	2.9

【算数】

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
杉並区立高井戸第四小学校	77	12.5 / 16	78	13.0	3.3
東京都（公立）	92,209	10.7 / 16	67	11.0	3.9
全国（公立）	964,350	10.0 / 16	62.5	11.0	3.8

○国語・算数共に全国及び東京都の平均を大きく上回り、学力の定着が見られました。

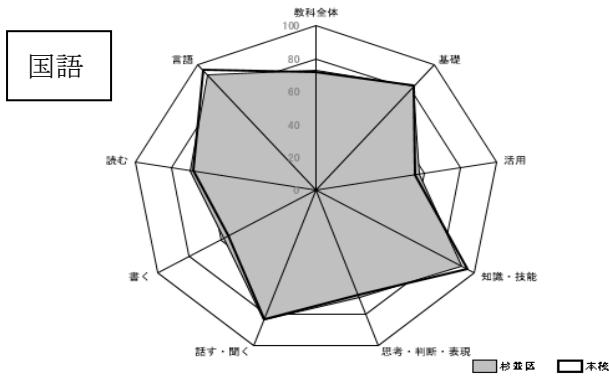
○アンケートでは、タブレットの活用や発表する時の資料の活用、「自分と違う意見について考えるのが楽しい」などの項目で高い数値が見られ、主体的な学びに対する意欲的な姿勢が見られました。

② 杉並区「特定の課題に対する調査」(6年生対象) 教科別平均正答率(%)

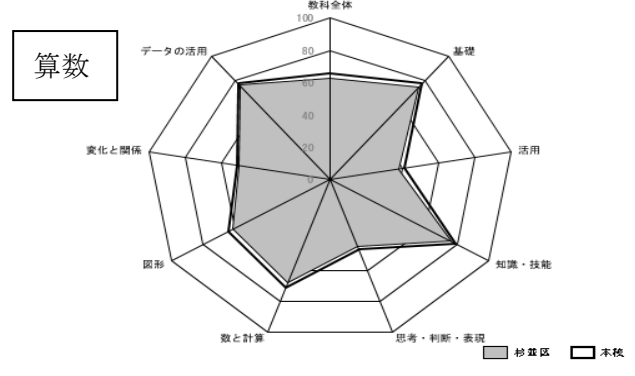
杉並区の子供の学力の実態をもとに、区全体を通して課題が見られる内容に重点をおいて行った学習状況調査です。

		国語		算数	
		高四小	杉並区	高四小	杉並区
全体		72.2	72.9	66.0	63.1
評価	知識・技能	95.3	92.0	79.3	76.1
	思考・判断・表現	67.6	69.1	46.0	43.6

■正答率状況



■正答率状況



国語は、知識・技能及び言語面では区の平均を上回っていますが、書くこと、活用することにおいて区の平均を下回っていました。算数はほぼすべての項目で区の平均を上回っています。これまでの経験を活かして表現し、自分の考えを書いて伝える学習活動を引き続き取り入れていきます。

③ 令和5年度 都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(4~6年生対象)

学習の動機に関する項目では、「分かることやできることが楽しいから」「しっかりと考えられるようになりたいから」「友達や先生と学習するのが楽しいから」という項目が都の平均値よりも高く、主体的に学習に取り組む意欲や自分だけではなく、友達や先生と共に学ぶ協働的な学習に対する意欲も高いことがわかりました。

* 「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」のうち

「あてはまる」と回答した児童の割合(%)

	児童質問用紙	高四小	東京都
学習の動機	分かることやできることが楽しいから	53.6	49.0
	しっかりと考えられえるようになりたいから	54.9	50.7
	将来の仕事や生活に役立つから	57.6	57.5
	友達や先生と学習するのが楽しいから	50.9	48.8
学習の進め方	難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる。	50.9	45.4
	分からないことがあっても、学習を続けるようにしている。	52.2	45.6
	学習の途中で、分からないところやできないところはどこかを考えている。	46.0	38.3
	分からない時は、他の人や先生に質問して解決している。	46.4	40.3
	どうしてそうなるかという理由を考えながら学習している。	47.8	37.9

以上の結果を踏まえ、児童がやる気をもって楽しく主体的に学習に取り組むことができるよう、校内研究を通して学習の取り組み方、ICTの活用をさらに検討し、子ども達がやりたい!と思える学習を計画していきたいと思えます。ご理解・ご協力のほど引きつづきよろしくお願ひいたします。